

9 消耗部品の交換方法

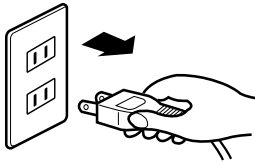
日々の作業を安定して能率的に行うために、作業前・作業後のメンテナンス・早い時期の消耗部品の交換をお勧めいたします。

以下の「消耗部品の交換方法」をよくお読みいただき、正しく作業を行ってください。

⚠ 警告 消耗部品の交換やメンテナンスの時は、必ず電源プラグを手で持ってコンセントから抜き、作業を行ってください。プラグを差し込んだまま作業を行うと感電する危険性があります。

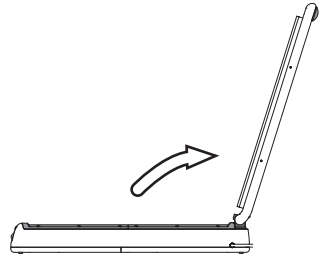
⚠ 警告 取扱説明書に記載されている以外の間違った方法で交換すると機械が正常に働かないばかりか、感電や火傷をする危険性があります。

⚠ 警告 消耗部品は必ず弊社指定の部品をご使用ください。指定外の部品を使用されると製品の性能が正しく発揮できないだけでなく、故障の原因にもなります。



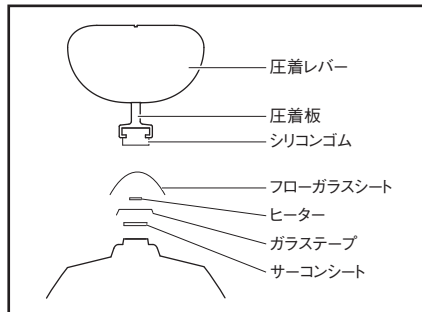
必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で作業を行ってください。

MEMO 部品交換をする時は、圧着レバーを上を持ち上げると作業が行いやすくなります。右イラストのようにレバーを上持ち上げてください。



シール部の構造

シール部は下図の部品から構成されていますので、部品交換の時は順番を間違えないように取り付けてください。



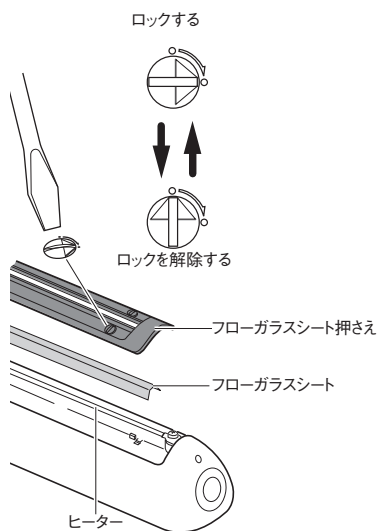
9-1 フローガラスシートの交換

【必要物】 マイナスドライバー

【交換の目安】 フローガラスシートが破れた、シールが汚い等

フローガラスシートは単品販売、補修部品セット販売しています。

- 1 フローガラスシート押さえロックを 12 ケ所ともマイナスドライバーで反時計回りに 90°回してください。フローガラスシート押さえが取り外せるようになります。
- 2 傷んだフローガラスシートを取り外してください。
- 3 ヒーターが中央になるようにフローガラスシートをヒーター部にのせてください。
- 4 フローガラスシート押さえを上からのせてセットし、フローガラスシート押さえロックを 12 ケ所とも時計回りに 90°回して固定してください。



9-2 ヒーターの交換

【必 要 物】 プラスドライバー、マイナスドライバー

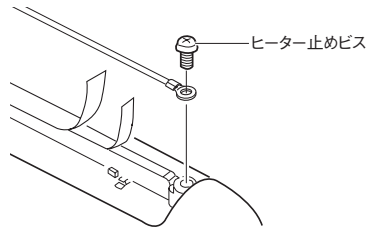
【交換の目安】 ヒーターが切れた、凸凹が発生した、シールが汚い等

ヒーターは単品販売、補修部品セット販売しています。

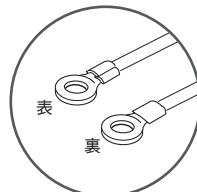
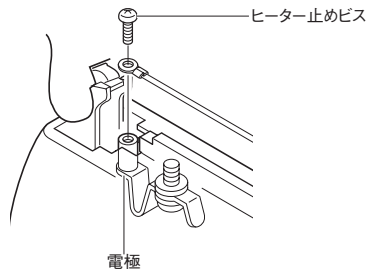
- 1 「9-1 フローガラスシートの交換」を参照して、フローガラスシートを取り外してください。
- 2 ヒーター止めビスをプラスドライバーで緩めて傷んだヒーターを取り外してください。
- 3 新しいヒーターを取り付けるときは、ヒーターの一方を手前側の電極に仮止めし、次にもう片一方のヒーターの端を奥側の電極にヒーター止めビスで固定してください。仮止めておいた手前側のビスを確実に電極からヒーターが浮かないよう固定してください。
- 4 「10-1 フローガラスシートの交換」を参照して、フローガラスシートをセットし、フローガラスシート押さえを上からのせて、フローガラスシート押さえロックを 12 ケ所とも時計回りに 90°回して固定してください。

⚠ 注意 右イラストを参考に、ヒーターの表裏に注意して正しく取り付けてください。ヒーターの表裏を間違えるとガラステープ、サーコンシートを傷め、ショートを起こす危険性があります。

手前側



奥側



表を上にして取り付けてください。

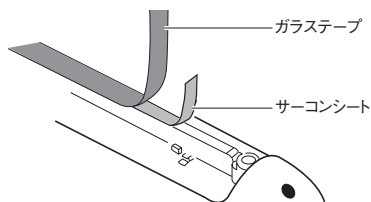
9-3 ガラストープ、サーコンシートの交換

【必要物】 マイナスドライバー、はさみ

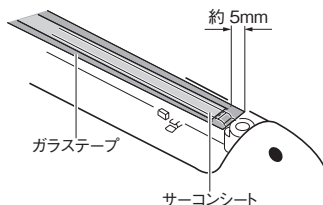
【交換の目安】 ヒーターがよく切れる、シールが汚い等

ガラストープ、サーコンシートは単品販売、補修部品セット販売しています。

- 1 「9-1 フローガラスシートの交換」を参照して、フローガラスシートを取り外してください。
- 2 「9-2 ヒーターの交換」を参照して、ヒーターを取り外してください。
- 3 ヒーター下側のガラストープとサーコンシートをきれいにはがしてください。



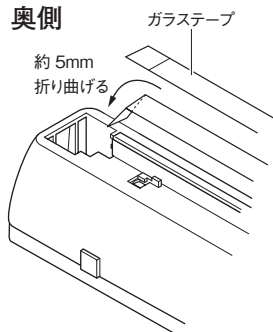
手前側



取り付けの時

- 4 サーコンシートはフレームの長さに合わせて貼り付けてください。(1枚)
- 5 ガラストープはサーコンシートの上に重ねて貼り付けてください。両サイドともシール部の長さより約 5mm ずつ長めにガラストープをカットし、奥側はフレームに沿って下側へ折り曲げて貼り付けてください。
- 6 ヒーター、フローガラスシートを取り付けてください。

奥側



注！ 古いガラストープ、サーコンシートの粘着のりが残っている上に新しいガラストープ、サーコンシートを貼るとシールに悪影響が起こります。よく粘着のりを落としてから新しいものを貼り付けてください。

注！ ガラストープ交換の際に、サーコンシートのシール受け板への貼り付け粘着力が低下していましたらガラストープとともにサーコンシートも交換してください。

9-4 シリコンゴムの交換

【必 要 物】 小さなプラスドライバー

【交換の目安】 シールが汚い等

シリコンゴムは単品販売、補修部品セットで販売しています。

- 1 圧着板横のシリコンゴムを止めているシリコンゴム固定用ビスをプラスドライバーで緩めてください。
- 2 圧着板からシリコンゴムを抜き取ってください。
- 3 新しいシリコンゴムを取り付ける時は、シリコンゴムを圧着板のレールに沿って端から順に押し込んでください。
- 4 1 で緩めた圧着板横のシリコンゴム固定用ビスをプラスドライバーで締めてシリコンゴムを固定します。

注！ シリコンゴムがシール面に対して平らに取り付けられていなかったり、縮んでいる箇所があった場合、シールの仕上がりが悪くなる場合があります。

